

疾病特性の区分	共済組合全体の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業		事業目的	法定事業（●） 支援金加減算対象	当共済組合全体の重点取組事項	支部で今後必要と考える事業	これまでの支部事業
生活習慣病 (タイプ1)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 ・組合員等の利便を考慮した実施体制の整備及び周知 ・事業主健診の結果授受その他の事業者との間の事務を円滑に行うための所要の整備 ・個人に合わせた情報提供の拡充及び実施方法の工夫（必要に応じICTを活用） ・LDLとHbA1cについて優先的に改善 ・若年層に対し健康増進に寄与する事業を推進 	1-1	特定健康診査 (事業主健診結果受領・人間ドック)	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、特定保健指導をはじめとした各種予防対策を必要とする者を的確に選別すること。	●	○	○	○
		1-2	特定保健指導【1次予防】	対象者の個別の状況に応じ必要な指導及び助言を行い、これを通じて生活習慣病に移行させないこと。 (医療費の適正化)	●	○	○	○
		1-3	個別性の高い情報提供（ICTの活用を含む）【1次予防】	健診結果から自らの健康状況を認識するとともに、健康な生活習慣の重要性に対する理解と関心を深め、主体的に健康の維持・改善活動を行うきっかけとなるよう意識づけを行うこと。 (健康行動への意識づけ)	○	○	○	○
		1-4	生活習慣病に関する意識啓発【1・2・3次予防】	参加者が生活習慣病予防に関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そして生活習慣病予防に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。			○	○
		1-5	医療機関の受診勧奨【2次予防】	対象者が健診結果から自らの健康状況を強く認識し、生活習慣病の早期治療の開始（医療機関の受診）や、生活習慣の改善行動に繋がるよう促すこと。 (高額医療への発展リスクの低減/生涯医療費の抑制)	○		○	○
		1-6	重症化予防【3次予防】	既に治療を開始している対象者において、かかりつけ医と連携し、身体機能の維持に必要な自己管理の指導及び助言を行い、これを通じて慢性疾患の重症化や合併症の発症・再発を防止すること。	○			
		1-7	40歳未満に対する人間ドック・保健指導	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、対象者の個別の状況に応じ必要な指導及び助言を行うことで、40歳に到達したときにメタボリックシンドローム及びその予備群に該当しないこと。			○	○

疾病特性の区分	対策の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業	事業目的	法定事業（○） 支援金加減算対象	当共済組合全体の重点取組事項	支部で今後必要と考える事業	これまでの支部事業	
(続き)	※今回、1-8～12について注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	1-8	運動習慣づくりの支援	運動施設の利用等を通じて、運動習慣を継続するための機会を提供すること。	○	○	○	○
		1-9	飲酒が健康に与える影響についての意識啓発	飲酒が健康に与える影響に関する必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして節酒に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
		1-10	慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度の向上	組合員等が広報等を通じてCOPDに関する知識を獲得し、自ら予防に取り組むよう誘導すること。		○		
		1-11	禁煙についての意識啓発	組合員等が禁煙に関する必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして禁煙に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。	○	○	○	○
		1-12	禁煙支援	喫煙者に禁煙プログラムへの参加や禁煙外来の助成、禁煙補助薬の配付・助成を通じて、禁煙を開始させ、定着化させること。	○	○		
悪性新生物(タイプ2)	・特に婦人がん検診の拡充	2-1	胃がん検診	胃がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-2	大腸がん検診	大腸がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-3	肺がん検診	肺がんの早期発見の機会提供を行うこと。			○	○
		2-4	乳がん検診	乳がんの早期発見の機会提供を行うこと。		○	○	○
		2-5	子宮頸がん検診	子宮頸がんの早期発見の機会提供を行うこと。		○	○	○
		2-6	その他のがん検診	上記5大がん以外のがんの早期発見の機会提供を行うこと。	○			
		2-7	がんに関する意識啓発	組合員等が婦人がんを始めとしたがんに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、また、がんの予防及び早期発見に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
精神の疾病(タイプ3)	・法定のストレスチェック受検後のフォローアップに活用することを意識	3-1	メンタルヘルス相談	メンタルヘルスに関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。	○	○	○	○
		3-2	メンタルヘルスに関する意識啓発	参加者（一般の組合員等/管理監督者）がメンタルヘルスクアに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そしてメンタルヘルスクアに自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	○
		3-3	ストレスチェック(心の健康チェック事業)	メンタルヘルス不調の気付きを促すとともに、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげる。 (ストレスチェックは事業者を実施義務があるため、共済組合はそれを支援する。)		○		○
歯の疾病(タイプ3)	※今回、歯科に注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	3-4	歯の喪失防止についての意識啓発	発生する年代・性別に応じて歯科疾患の予防に関する注意喚起の情報発信及び保健物資の配付を行うこと。		○		
		3-5	歯科健診	う蝕や歯肉炎の早期発見の機会提供を行うこと。	○			
季節性疾患(タイプ3)	・重点取組事項ではないが、加減算の指標の1つである。	3-6	予防接種の実施	インフルエンザ予防接種等の負担軽減を実施することで、感染予防を行うこと。	○		○	○
その他(共通)	・組合員等の年齢及び性別等に応じた効果的かつ効率的な事業	4-1	健康相談	心と身体全般に関する相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。			○	○
		4-2	個人の予防・健康づくりに向けたインセンティブ	健康に関する問題意識の喚起及び行動変容を実現するよう援助すること。	○	○	○	○
		4-3	職場環境の整備(コラボヘルス)の推進	組合員が保健事業に参加しやすい職場環境を醸成し、個々の組合員が健康づくりに自主的に取り組みやすい環境が職場において実現すること。	○	○	○	○

②これまでの事業（既存事業）の整理

別表2

健康課題	これまでの事業		必要と考えられる 保健事業の対応 No	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者						事業予算 (29年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	継続有 無	継続する場合：課題があれば改善策 継続しない場合：理由	
	No	名称				被保険者		被扶養者		任継						
						性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢					
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	1-1	被保険者/人間ドック・定期健康診断結果の受領 被扶養者/受診券を配布	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	14,360	被扶養者の受診率が低い	有		
	2	人間ドック（40歳以上）	1-1	日帰り人間ドック健診費用の一部補助	県・共済・互助会	男女	40歳以上					293,880	受診率が高い	有		
	3	人間ドック（40歳未満）	1-7	日帰り人間ドック健診費用の一部補助	県・共済・互助会	男女	30歳以上					83,880	受診率が高い	有		
	4	配偶者人間ドック（40歳以上）	1-1	配偶者の日帰り人間ドック健診費用の一部補助	共済・互助会			男女	40歳以上			5,835	受診率が高い	有		
	5	配偶者人間ドック（40歳未満）	1-7	配偶者の日帰り人間ドック健診費用の一部補助	共済・互助会			男女	30歳以上			1,665	受診率が高い	有		
	6	特定年齢健康診断	1-1	日帰り人間ドック健診費用の全額補助	県	男女	45歳								有	
	7	退職予定者総合検診	1-1	総合ドック（日帰りドック+脳ドック）健診費用の一部補助	県・共済・互助会	男女	60歳					16,990		有		
	8	脳ドック	1-1	脳ドック健診費用の一部補助	共済・互助会	男女	40歳以上					11,520		有		
	9	脳ドック	1-7	脳ドック健診費用の一部補助	共済・互助会	男女	30歳以上					2,880		有		
	10	特定保健指導（個別契約）	1-2	特定保健指導対象者に保健指導の実施（一部の人間ドック健診機関でドック同日に初回面談を行う）	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上			3,901	実施率が低い	有		
	11	特定保健指導（本部契約）	1-2	特定保健指導対象者に保健指導の実施（本部一括契約の訪問型保健指導）	共済	男女	40歳以上					14,051	実施率が低い	有		
	12	特定健診受診者個別通知	1-3	特定保健指導対象者へ個別通知（情報提供冊子）の送付	共済	男女	40歳以上					3,300		有		
	13	ライフプラン講習会（退職準備型）	1-4	ライフプラン講習会の講話の中で生活習慣病予防に関する意識啓発	県・共済・互助会	男女	50歳以上	男女	すべて			240		有		
	14	健康づくり教室	1-8	スポーツクラブで体力測定等運動を実施	共済	男女	すべて					1,126	参加率が低い	有	実施会場の見直し	
	15	ライフプラン講習会（退職準備型）	1-9	ライフプラン講習会の講話の中で飲酒に関する意識啓発	共済	男女	50歳以上	男女	すべて			240		有		
	16	ライフプラン講習会（退職準備型）	1-11	ライフプラン講習会の講話の中で喫煙に関する意識啓発	共済	男女	50歳以上	男女	すべて			240		有		
悪性新生物 (タイプ2)	17	胃がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	県・共済・互助会	男女	30歳以上							有		
	18	大腸がん検診	2-2	人間ドックの中で実施	県・共済・互助会	男女	30歳以上							有		
	19	肺がん検診	2-3	人間ドックの中で実施	県・共済・互助会	男女	30歳以上							有		
	20	乳がん検診	2-4	人間ドック及び特定年齢健康診断の希望者に一部補助	共済	女	30歳以上					35,151	受診率が高い	有		
	21	子宮がん検診	2-5	人間ドック及び特定年齢健康診断の希望者に一部補助	共済	女	30歳以上							有		
	22	広報誌発行（公済茨城）	2-7	年4回発行される広報誌において、がん予防に関する情報を提供	共済	男女	すべて							有		
精神の疾病 (タイプ3)	23	教職員のための相談事業	3-1	メンタルヘルスに関することや健康に関する悩みにカウンセラーや専門医等が相談に応じる	県	男女	すべて							有		
	24	リラクゼーション講座	3-2	リラクゼーション講座の中でヨガを実施	共済	男女	すべて					1,022		有		
	25	メンタルヘルスケアサポート事業	3-2	メンタルヘルスケアに関する講習会に講師（カウンセラー等）を派遣	共済	男女	すべて					2,000		有		
	26	ライフプラン講習会（生活設計型）	3-2	ライフプラン講習会の中でハンドケアとハンドマッサージを実施	共済	男女	30歳～49歳	男女	すべて			140		有		
	27	メンタルヘルス講習会	3-2	メンタルヘルスケアに関する基礎知識（セルフケア・ラインケア）について講習会を実施	県	新任者、管理職、 安全衛生担当等								有		
	28	メンタルヘルスガイドブック配布	3-2	新任者、10年経験者、新任教頭にメンタルヘルスガイドブックを配布	県	新任者、10年経験者、 新任教頭								有		
	29	職場復帰支援プログラム	-	精神疾患による長期休暇等からの復帰に際し、支援プログラムを作成し支援する	県	男女	すべて							有		
	30	健康相談事業	4-1	教職員相談24、セカンドオピニオン相談、面談によるメンタルヘルス相談	共済本部	男女	すべて	男女	すべて					有		
	31	心のセルフチェックシステム	3-3	自分自身のストレスが把握でき、心のセルフケアとして実施	共済本部	男女	すべて							有	「公済茨城」等で周知	
季節性疾患 (タイプ3)	32	インフルエンザ予防接種補助	3-6	インフルエンザ予防接種費用の一部補助	共済	男女	すべて				7,000		有	補助人数の見直し		
その他 (共通)	33	介護講座	-	介護講座の中で介護予防に関する講話を実施	共済	男女	すべて	男女	すべて		152		有			
	34	水戸宿泊所利用補助	-	水戸宿泊所を宿泊、宴会、婚礼、法事で利用する場合一部補助	共済	男女	すべて				38,580		有	会食補助の見直し		
	35	契約施設利用補助	-	支部が契約する宿泊施設を利用する場合一部補助	共済	男女	すべて				3,260		有			
	36	医療費通知	-	年2回半年ごとに医療費を通知	共済	男女	すべて	男女	すべて					有		
	37	無給付者記念品	-	前年度1年間給付や補助を受けなかった場合記念品を贈呈	互助会	対象者	対象者							有		
	38	眼鏡等補助	-	視力矯正のための眼鏡を購入した場合一部補助	互助会	男女	すべて							有		

③新規事業の整理

別表 3

健康課題	新規事業		必要と考えられる 保健事業の対応 No	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者						成功のために必要な事項	決算 (R2年度) 単位：千円	新規	成功のために必要な事項
	No	名称				被保険者		被扶養者		任継					
						性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢				
生活習慣病 (タイプ1)	1	ヘルスマガポイントに係るインセンティブ事業	1-8	茨城県公式アプリ「元気アップ! りいばらき」を利用して得たポイントに応じてインセンティブを付与	共済	男女	すべて					運動習慣への意識啓発, 広報	108		
悪性新生物 (タイプ2)	1	乳がん検診	2-4	人間ドック及び特定年齢健康診断の希望者以外の者に一部補助	共済	女	20歳以上					がん予防の意識啓発, 広報	396		
	2	子宮がん検診	2-5	人間ドック及び特定年齢健康診断の希望者以外の者に一部補助	共済	女	20歳以上					がん予防の意識啓発, 広報	303		
精神の疾病 (タイプ3)	1	メンタルヘルス講演会	3-2	管理職向け(ラインケア)のメンタルヘルス講演会を実施	県・共済	男女	管理職					講演内容の充実, 広報	0		
歯の疾病 (タイプ3)															
季節性疾患 (タイプ3)															
その他 (共通)															

④今後実施する事業

別表 4

健康課題	事業		必要と考えられる 保健事業の対 応No	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者						決算 (R2年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題 等)	既存/新規	継続事業：課題があれば改善策 新規事業：成功のために必要な事項
	No	名称				被保険者		被扶養者		任継					
						性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢				
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	1-1	被保険者/人間ドック・定期健康診断結果の受領 被扶養者/受診券を配布	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	7,381		既存	
	2	人間ドック (40歳以上)	1-1	日帰り人間ドック健診費用の一部補助	県・共済・互助会	男女	40歳以上					329,513		既存	
	3	人間ドック (40歳未満)	1-7	日帰り人間ドック健診費用の一部補助	県・共済・互助会	男女	30歳以上					89,850		既存	
	4	配偶者人間ドック (40歳以上)	1-1	配偶者の日帰り人間ドック健診費用の一部補助	共済・互助会			男女	40歳以上			5,535		既存	
	5	配偶者人間ドック (40歳未満)	1-7	配偶者の日帰り人間ドック健診費用の一部補助	共済・互助会			男女	30歳以上			1,515		既存	
	6	特定年齢健康診断	1-1	日帰り人間ドック健診費用の全額補助	県	男女	45歳							既存	
	7	退職予定者総合検診	1-1	総合ドック (日帰りドック+脳ドック) 健診費用の一部補助	県・共済・互助会	男女	60歳					15,672		既存	
	8	脳ドック	1-1	脳ドック健診費用の一部補助	共済・互助会	男女	40歳以上					6,746		既存	
	9	脳ドック	1-7	脳ドック健診費用の一部補助	共済・互助会	男女	30歳以上					925		既存	
	10	特定保健指導	1-2	特定保健指導対象者に保健指導の実施 (一部人間ドック健診機関でドック同日に初回面談を行う)	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上			5,057		既存	
	11	特定保健指導 (本部契約訪問型)	1-2	特定保健指導対象者に保健指導の実施 (本部一括契約の訪問型保健指導)	共済	男女	40歳以上					26,977		既存	
	12	特定健診受診者個別通知	1-3	特定保健指導対象者へ個別通知 (情報提供冊子) の送付	共済	男女	40歳以上					8,436		既存	
	13	ヘルスクアポイントに係るインセンティブ事業	1-8	茨城県公式アプリ「元気アップ!」リイバさきを利用して得たポイントに応じてインセンティブを付与	共済	男女	すべて					108			
悪性新生物 (タイプ2)	14	胃がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	県・共済・互助会	男女	30歳以上							既存	
	15	大腸がん検診	2-2	人間ドックの中で実施	県・共済・互助会	男女	30歳以上							既存	
	16	肺がん検診	2-3	人間ドックの中で実施	県・共済・互助会	男女	30歳以上							既存	
	17	乳がん検診	2-4	人間ドック及び特定年齢健康診断の希望者に一部補助	共済	女	30歳以上					34,060		既存	
	18	子宮がん検診	2-5	人間ドック及び特定年齢健康診断の希望者に一部補助	共済	女	30歳以上							既存	
	19	乳がん検診	2-4	人間ドック及び特定年齢健康診断の希望者以外の方に一部補助	共済	女	20歳以上					396			
	20	子宮がん検診	2-5	人間ドック及び特定年齢健康診断の希望者以外の方に一部補助	共済	女	20歳以上					303			
21	広報誌発行 (公済茨城)	2-7	年4回発行される広報誌において、がん予防に関する情報を提供	共済	男女	すべて					304		既存		
精神の疾病 (タイプ3)	22	教職員のための相談事業	3-1	メンタルヘルスに関することや健康に関する悩みに関心するカウンセラーや専門医等が相談に応じる	県	男女	すべて							既存	
	23	リラクゼーション講座	3-2	リラクゼーション講座の中でヨガを実施	共済	男女	すべて					0		既存	
	24	メンタルヘルスクアサポート事業	3-2	メンタルヘルスクアに関する講習会に講師 (カウンセラー等) を派遣	共済	男女	すべて					426		既存	
	25	メンタルヘルス講習会	3-2	メンタルヘルスクアに関する基礎知識 (セルフケア・リンクア) について講習会を実施	県			新任者、管理職等						既存	
	26	メンタルヘルスガイドブック配布	3-2	新任者、新任教頭にメンタルヘルスガイドブックを配布	県			新任者、新任教頭						既存	
	27	メンタルヘルス講演会	3-2	管理職向け (リンクア) のメンタルヘルス講演会を実施	県・共済	男女		管理職				0			
	28	職場復帰支援プログラム	-	精神疾患による長期休暇等からの復帰に際し、支援プログラムを作成し支援する	県	男女	すべて							既存	
	29	健康相談事業	4-1	教職員相談24、面談によるメンタルヘルス相談	共済本部	男女	すべて	男女	すべて					既存	
	30	心のセルフチェックシステム	3-3	自分自身のストレスが把握でき、心のセルフケアとして実施	共済本部	男女	すべて							既存	
	31	インフルエンザ予防接種補助	3-6	インフルエンザ予防接種費用の一部補助	共済	男女	すべて					9,651		既存	
その他 (共通)	32	水戸宿泊所利用補助	-	水戸宿泊所を宿泊、宴会、婚礼、法事で利用する場合一部補助	共済	男女	すべて					20,224		既存	
	33	契約施設利用補助	-	支部が契約する宿泊施設を利用する場合一部補助	共済	男女	すべて					238		既存	
	34	医療費通知	-	年2回半年ごとに医療費を通知	共済	男女	すべて	男女	すべて					既存	
	35	無給付者記念品	-	前年度1年間給付や補助を受けなかった場合記念品を贈呈	互助会	対象者	対象者							既存	
	36	眼鏡等補助	-	視力矯正のための眼鏡を購入した場合一部補助	互助会	男女	すべて							既存	

健康課題	事業		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	No	名称						
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	目標実施率：84.5%	目標実施率：85%	目標実施率：85.5%	目標実施率：86.0%	目標実施率：86.0%	目標実施率：86.0%
	2	人間ドック(40歳以上)	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	3	人間ドック(40歳未満)	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	4	配偶者人間ドック(40歳以上)	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	5	配偶者人間ドック(40歳未満)	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	6	特定年齢健康診断	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	7	退職予定者総合検診	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	8	脳ドック(40歳以上)	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	9	脳ドック(40歳未満)	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	10	特定保健指導	目標実施率：24%	目標実施率：24.5%	目標実施率：30%	目標実施率：40%	目標実施率：40%	目標実施率：40%
	11	特定保健指導(本部契約訪問型)	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	12	特定健診受診者個別通知	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	13	ヘルスクアポイントに係るインセンティブ事業	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
悪性新生物 (タイプ2)	14	胃がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	15	大腸がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	16	肺がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	17	乳がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	18	子宮がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	19	乳がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	20	子宮がん検診	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
21	広報誌発行(公済茨城)	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	
精神の疾病 (タイプ3)	22	教職員のための相談事業	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	23	リラクゼーション講座	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	24	メンタルヘルスマネジメント事業	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	25	メンタルヘルス講習会	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	26	メンタルヘルスガイドブック配布	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	27	メンタルヘルス講演会	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	28	職場復帰支援プログラム	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	29	健康相談事業	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	30	心のセルフチェックシステム	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	季節性疾患 (タイプ3)	31	インフルエンザ予防接種補助	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施
その他 (共通)	32	水戸官泊所利用補助	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	33	契約施設利用補助	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	34	医療費通知	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	35	無給付者記念品	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し
	36	眼鏡等補助	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	実施方法・体制の見直し